

ちばけん防犯

公益社団法人千葉県防犯協会
千葉市中央区中央4-13-10
千葉県教育会別館4階
電話043(215)8989
印刷所(株)太陽堂印刷所

千葉県防犯協会総会の開催



千葉県防犯協会理事長のあいさつ

令和元年5月23日、千葉市中央区の三井サンガーデンホテルにおいて、千葉県防犯協会通常総会を開催しました。

総会には、来賓として千葉県知事代理の石渡敏温千葉県生活安全・有害鳥獣担当部長、阿井伸也千葉県議会議長、早川治千葉県警察本部長、千葉県警察幹部をお招きして、各地区防犯協会(組合)会長など30人が出席しました。

総会では、越川信一理事長の挨拶に続いて、議事に入り

- 平成30年度事業報告・決算報告
- 平成31年(令和元年)度事業計画・収支予算
- 役員(理事)の選任
- 定款の変更

が報告、審議され、いずれも原案どおり可決・承認され、令和元年度も「安全で安心して暮らせる地域社会」の実現に向けて、会員一同が防犯対策を一層推進していくことで、意思の統一を図りました。

環境防犯設計～犯罪機会論

防犯指導員・防犯連絡所・少年補導員として防犯活動に従事していただいておりますボランティアの皆様、日々の防犯活動ご苦労様です。

近年、欧米では、環境設計による犯罪予防という考え方が防犯の考え方で主流となっております。そこで、皆様の活動の参考になればと思い、本記事をご紹介します。

犯罪機会論とは、犯罪を防止するためには

犯罪を行う機会(チャンス)をなくすことが、大切である。

との考え方です。

犯罪を実行しようとしても、実行する機会が無ければ実行できません。

例えば、夜間、泥棒をしようと思っても、明るい街灯やパトロールする住民と会えば、行動を起こしません。

犯罪を行う機会をなくすことが、犯罪防止となります。

それでは、犯罪の機会をなくすためには、私たちはどのような活動を行えば良いのでしょうか。

具体的な行動が、環境防犯設計と言われるもので、

- 直接的な手法
建物、街路等の物理的環境を高める
- 間接的な手法
住民、行政、警察など協同防犯活動

の面があり、次の4つの柱から成り立ちます。



1 被害対象の回避・強化(直接的手法)

犯罪被害の対象とならないように、また犯罪を誘引するものを除去するため、建物等の防犯性能を強化する。具体的には、

- 玄関、サッシの鍵に補助錠を取付ける。
- 窓硝子全面にウインドフィルムを貼付する。
- 留守番機能設定やナンバーディスプレイなど防犯性能に優れた電話機を使用する。

2 接近性の制御(直接的手法)

犯罪を犯そうとする者が、接近しにくくする。具体的には、

- 境界の塀、柵の設置。
- 音が出る砂利等を敷き、人が敷地に入りにくくする。
- 建物の窓などの下に足場となるような物を置かない。

3 監視性の確保(間接的手法)

多くの人が、自然に目の届く見通しを確保する。具体的には、

- 庭や公園の植栽を剪定する。敷地侵入者を外部から発見しやすく、また、隠れる場所をなくすためです。
- 道路や公園に防犯灯を整備し、暗がりや見えにくい場所をなくす。

4 領域性の確保(間接的手法)

地域住民の方々のコミュニティの形成により犯罪を犯そうとする者が侵入しにくい環境を築くこと。具体的には

- 物理的・心理的障壁による領域の明示
侵入者は絶対に許さないという毅然とした態度を示す。
- コミュニティー活動の促進
平素からご近所同士であいさつや声かけを励行し、交流を深める。
- 帰属意識の醸成
落書きの即時消去、放置されたゴミの即時撤去、自分の町を知り、愛する。

など、「地域の一人ひとりの目」で犯罪の起きにくい町を創ること。

ボランティアの方々が昼夜パトロールをしたり子ども達の見守り活動をする中で「きちんとした街」であることを第三者に印象づけることは極めて有用です。また、その活動を見せることや監視の目を増やすことにより犯罪を行う機会を無くしていきます。

物理的な環境を適切に整備・管理し、効果的に利用すれば、犯罪の機会を減らすだけでなく、犯罪の不安を軽くし、人や社会生活の質を向上させることができます。

青パトの贈呈



平成31年2月13日、四街道市の安全ステーション駐車場において千葉県防犯協会井出専務理事から四街道市防犯協会会長の佐渡 斉四街道市長に贈呈書とともに、一般財団法人日本宝くじ協会から寄贈された青色回転灯付き防犯パトロール車(宝くじ号)の贈呈を行いました。

千葉県防犯協会では、日本宝くじ協会から平成18年度から続けて防犯パトロール車の寄贈を受けており、今回が12台目となりました。



理事長感謝状の贈呈

千葉県防犯協会では、令和元年5月29日、千葉市美浜区の「積水ハウス株式会社千葉シャーマゾン支店」が長年に亘って千葉県内の防犯性能の高いマンション・アパートの普及に貢献したとして、感謝状を贈呈しました。なお、当日は、県内の報道各社が取材に訪れるなど、反響が大きなものでした。

千葉県防犯優良マンション・アパート認定制度とは、

外部からの侵入をしにくくするための設備(照明・オートロック・防犯カメラの設置等)の審査基準をクリアしたマンション・アパートを「防犯優良マンション・アパート」として認定する制度です。

犯罪の防止に配慮した構造や設備などの防犯対策を取り入れたマンション・アパートを地域社会に幅広く普及させることで、県民の安心、安全を確保し防犯意識向上や犯罪のない社会の実現を目指すものです。



新役員(理事)のご紹介

この度の総会並びに理事会において、12人の皆様が新役員(理事)に選任されましたのでご紹介致します。会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

理事長	越川 信一 (銚子市長)	理事	渡辺 芳邦 (木更津市長)
副理事長	松戸 徹 (船橋市長)	同	飯田 幸一 (県質屋組合)
副理事長	熊倉 一夫 (習志野会長)	同	平間 義康 (防犯設備協会)
専務理事	井出 明夫 (県防犯協会)	同	山口 道博 (自転車商組合)
理事	鈴木 金作 (千葉市会長)	同	田村 哲子 (賛助会員)
同	小林 俊之 (市川会長)		
同	池田 武司 (松戸会長)		

千葉県警察からのお知らせ
ストップで
STOP! 電話de詐欺

でんわでさぎ
電話de詐欺相談ダイヤル
 ヨクシコール
0120-494-506
 ※土日祝日、年末年始を除く午前8時30分から午後5時15分の開設です。
 開設時間以外は最寄りの警察署に相談してください。

電話de詐欺の被害が深刻です。警察や金融機関などをかたり、「あなたの口座が悪用されている。」「新しいキャッシュカードと交換する必要がある。」などと言って、キャッシュカードをだまし取る手口が多発しています。各自が防犯意識を持ち、県民総ぐるみで電話de詐欺を撲滅しましょう。

- **電話de詐欺は電話de対策**
 被害を防ぐ一番の方法は「犯人と直接話をしないこと」です。
 対策例) 常に留守番電話にしておく
 警告録音機などの迷惑電話対策機器を導入する
- **電話やメール、はがきでお金やカードの話が出たら詐欺**
 すぐに警察に通報し、身近な人にも相談してください。



思い出してください、電話de詐欺対策の基本
電話、メール、はがきでの「お金」の話は、全部詐欺!

インターネット取引におけるID・パスワードの使いまわしによる不正使用被害にご注意!



[具体例1]
 流出したID・パスワードを含む情報を悪用犯が入手。同じID・パスワードで様々なサイトのログインを試行し、不正ログインに成功。クレジットカード情報を盗み、通販サイトにおいて不正使用され、家電製品等を購入。本人とは全く関係のないところに発送されるという被害が多発しています。

[具体例2]
 流出したID・パスワードを含む情報を悪用犯が入手。同じID・パスワードで様々なサイトのログインを試行し、不正ログインに成功。個人情報を盗み、本人になりすまし、勝手に個人情報を書き換えたり、ポイント等をだまし盗られる被害が発生しています。

詳細はWebで。

<http://www.j-credit.or.jp/customer/attention/unauthorized.html>
 千葉県クレジットカード犯罪対策連絡協議会